

【がんばる市内企業の事業活動や事業展開を紹介します】

## 丸三産業(株)

～コットン製品とともに世界中に「安全」「安心」を～

# がんばる大洲企業

◇所在地 大洲市徳森  
◇電話 25-5131  
<http://www.marusan-sangyo.co.jp/>

当社は、コットンを主原料にした化粧用および医療用の材料・製品メーカーで、その高い品質を背景に、高いシェアを誇っています。

設立は1948年で、当初は、紡績、織布タオルなど一切の「糸偏事業」を手掛けていましたが、化学合成繊維台頭の中、繊維を絡ませて作る不織布に活路を見出し、1985年に、綿と水だけで作る不織布シート「ミラクルコットン」の開発に世界で初めて成功すると、「環境への配慮」や「安全・安心」を求める世界的潮流の中で順調に地歩を固め、現在に至っています。

現在、六つの子会社と共に丸三産業グループを形成し、グループ全体で、従業員500人弱、売上高は100億円ほどに上ります。創業以来、一貫して全工場を県内に構え、地域の雇用創出にも貢献してきました。

最近では、「布マルチシート」の開発、ISO14001の認証取得など、環境への配慮の姿勢を鮮明に打ち出すと共に、有機栽培綿の国際認証取得、従来競合関係にあった企業との業務提携、最新鋭の不織布工場の新設など、海外に視野を向けた動きも活発化させています。

今後も、コットンへのこだわりを失わず、コットンの世界市場での「マルサン・スタンダード」の確立を目指して、まい進していきます。



▲さまざまなコットン商品

## 文化財

大洲城天守雛型(模型)  
大洲市指定有形文化財  
(歴史資料)  
大洲市立博物館蔵



天守雛型とは、天守を建築する時、または修復の時に内部の木組みが分かるように製作された模型のことです。残存しているものは全国的にも数少なく、天守の雛型としては、大洲城のものを含めて数件のみです。

大洲城の天守雛型は、平成11年に発掘調査で発見された礎石と、この雛型をもとに設計した天守復元図を重ね合わせたところ、柱の位置が一致したことから、明治21(1888)年に取り壊された大洲城天守の正確な模型であることが分かりました。

この雛型をもとにして現在の大洲城天守は、内部の木組についても忠実に復元することができました。

これらのことから、この天守雛型は当市にとって貴重な文化財と言えます。(平成14年3月26日指定)

## 野鳥

コホオアカ(小頬赤)  
スズメ目 ホオジロ科  
大きさ13cm



平成16年に初めて愛媛県で確認された、ホオジロ科最小の仲間です。日本では繁殖しておらず、日本海の島しょ部で記録されているくらいでしたが、学術調査で越冬していることが確認されました。その後、肱川水系で毎年のように少数が確認され、定期的に飛来していることも分かりました。悲しいことに、東日本では大災害が発生しましたが、野鳥達は本能的に分散して、自分の身の丈にあった安全な場所で生活することで災難を逃れ、次世代に命をつないでいます。現代人は科学の進歩により、快適快樂の追求が本来の命を育むことから、道を外れて取り返しのつかない世界に、足を踏み入れているような気がしてなりません。

NPO法人かわうそ復活プロジェクト④

# 私たちが指定管理者です！

【施設名】大洲城

【指定管理者】大洲史談会



私たちが、お城の管理人です！

大洲城に指定管理者制度が導入されるといふことで「大洲市の宝である木造四層四階の復元天守を私たち大洲市民の手で守っていこう」と平成22年度に名のりを挙げ、私たちが管理・運営しています。全国に誇れる木造復元天守、現存四棟の二重櫓の価値を観光客のみならずにアピールしていくことはもちろんのこと、市民のみならずにも知っていただきたいと思ってい

ます。大洲城と触れあう機会をいろいろな企画を通して作っていきますので、ご参加ください。日頃から、質問や案内はもちろんのこと、ご希望、ご要望は常時受け付けています。お気軽に声をかけてください。可能な限り対処していきま

【お知らせ】  
・延長営業  
(うかい開催期間)  
うかいをご利用のお客様には延長営業を受け付けています。(要予約)  
ぜひ、ご利用ください。  
・大洲城絵はがき  
コンクール  
募集期間  
夏休み期間中  
展示期間  
9月～10月  
入賞発表  
11月  
・大洲城歴史講座  
市内の小学生を対象に大洲城について勉強会を開催します。  
開催日  
8月上旬予定

さい。今までと違ったお城に出合えるはずですよ。

**所在地**

大洲市大洲903

☎1146

[http://www.1.ocn.ne.jp/~ozu\\_jou/](http://www.1.ocn.ne.jp/~ozu_jou/)

## 大洲の食育

大洲市では、「大洲市食育推進計画」に基づいて食育の推進を図っています。その活動の一環として食に関する情報を定期的に掲載します。

### モグモグ教室（離乳食講習会）

保健センターでは、乳児を持つ保護者を対象に、月に1回、「モグモグ教室」（離乳食講習会）を実施しています。栄養士が離乳食の大切さや進め方について説明した後、赤ちゃんの成長段階に応じた離乳食を実際に作って試食します。

「食べること」は全ての活動の基本です。そしてそのスタート時期が「離乳食をはじめるとき」です。赤ちゃんの成長に合わせた愛情いっぱい離乳食を、お母さんたちは一生懸命作っています。「楽しくおいしくすこやかに!!」育ってくれることを願っています。



離乳食実習の様子



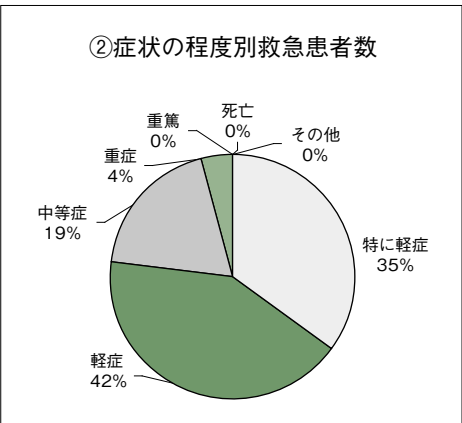
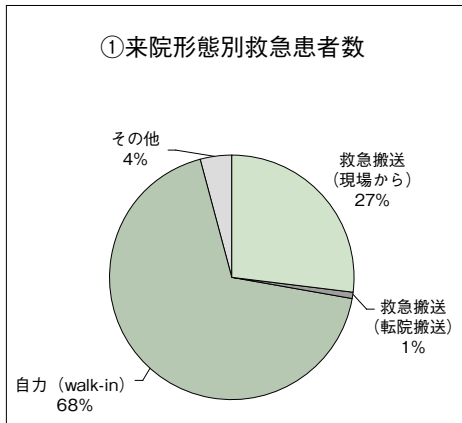
試食の完成！



試食しながら食生活の談義

## 大洲・喜多地区の救急医療を守ろう！

病院の診療時間外にケガをしたり、体調が悪くなった時、あなたは  
どうしますか？  
すぐに救急車を呼びますか？救急病院に行きますか？  
大洲・喜多地区でも、二次救急医療機関の医師負担が重く、輪番4  
医療機関でも平成19年には35人（うち内科医13人）いた医師が  
平成22年には31人（うち内科医10人）と減少しています。



【平成22年11月救急患者受入実態調査結果より】

### ①来院形態別救急患者数

大洲・喜多地区の二次の輪番医療機関では、救急患者の68%が自家用車などを利用し、自力で来院する患者（ウォークイン患者）となっています。

※H21・11 ウォークイン患者は77%

### ②症状の程度別救急患者数

救急車で搬入されたり、診療時間外に受診した人の77%が通院や入院を必要としない軽症患者となっています。

※H21・11 軽症患者は74%

本当に必要な時に救急医療が受けられるよう、医師が働きやすい魅力ある地域となるよう、自分たちで出来ることに取り組みていきたいと思います。



【自分たちで出来ること】

- 普段から健康に気をつけましよう。
- 健康診断の積極的な受診や、『かかりつけ医』を持つなど心がけましよう。
- 診療体制の整っている通常の診療時間内に受診ましよう。
- 緊急性のない救急車の利用はやめましよう。
- 病気やケガに備えて薬を常備ましよう。
- お医者さんに感謝の気持ちを伝えましよう。

## 市立大洲病院公企法 全部適用へ

市立大洲病院は、地域の中核病院として、安定した経営を維持しながら、変化する医療環境や多様な医療ニーズに迅速かつ柔軟に対応していくため、4月1日より地方公営企業法の「一部適用」から「全部適用」へ移行しました。

これに伴い、大洲市病院事業管理者に谷口嘉康氏（病院長）が任命されました。



病院事業管理者  
谷口 嘉康  
(院長兼務)

組織や人事などの多くの権限が市から病院事業管理者に移行することで、公営企業としての独立性が強化され、今まで以上に病院経営に必要な効率的で効果的な取り組みが可能となります。

### 【問い合わせ先】

市立大洲病院事務課  
☎242151

## 東北関東大震災義援金を受け付けます

日本赤十字社および同社愛媛県支部では、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の被災者へ、「東北関東大震災義援金」を受け付けています。皆様のおたかいいご協力をお願いします。

### 義援金名称

東北関東大震災義援金

### 受付期限

平成23年9月30日(金)

### 受付口座

①伊予銀行 愛媛県庁支店

普通 1679290

②愛媛銀行 県庁支店

普通 5183030

③愛媛信用金庫 本店営業部

普通 1189334

### 口座名義(右記①②③)

日本赤十字社愛媛県支部

東北関東大震災義援金

支部長 中村時広

④ゆうちょ銀行

郵便振替口座

00140・8・507

### 口座名義

日本赤十字社東北関東大震災

義援金

### その他

振込手数料はかかりません。

別途受領書は発行しませんの

で、控えを受領書と兼用してく

ださい。

郵便振替は通信欄に「東北関

東大震災義援金」と明記してく

ださい。

### 【問い合わせ先】

社会福祉課

☎④1715 (直通)



本庁および市内の主要な公共施設に募金箱を設置しています

## 詐欺に気をつけましょう

大災害により、国民全体の気持ちが落ち着かない状態です。こんなときこそ落ち着いて、冷静に対処してください。不審に思ったときは落ち着いて「#9110」に電話するか最寄りの警察署に相談しましょう。

**義援金詐欺**…公的機関が一般家庭に対して、個別に電話や訪問などによって義援金の協力を求めることはありません。

**便乗商法**…耐震工事や品薄の商

品など、不安な気持ちにつけ

こんだ商法があります。契約の前によく確認しましょう。

**フィッシング詐欺**…不安をおおる内容のチェーンメールや地震に関連した偽サイトが見つかっています。チェーンメールは転送せずに削除し、個人情報を入力する際は信頼できるサイトを選びましょう。

### 【問い合わせ先】

大洲警察署 ☎⑤1111

## 5月は赤十字運動月間です

毎年5月には世界各国で赤十字の精神や事業を普及する活動が行なわれます。

赤十字のさまざまな活動は、皆様のあたたかい心に支えられています。

各区長さんなどを通じて募集を行いますので、赤十字事業にご理解いただき、活動資金にご支援、ご協力いただきますよう

お願いします。

区に未加入の人、法人・職域などについては、社会福祉課または長浜・肱川・河辺の各支所地域振興課で受け付けます。

ありがとうございました。

平成22年度の社費・寄付金

645万9545円